

# 昌子の広場 第42報

## 小林昌子議会報告

和泉市無所属市民派議員  
小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10  
自宅 Tel(Fax) 0725-54-2626  
事務所 Tel(Fax)0725-53-4451  
Email masakokob@yahoo.co.jp  
http://masako-hiroba.info/  
ホームページもご覧下さい

yahoo の小林昌子で検索出来ます



### 目次

- ・職員互助会への拠出問題 P1
- ・健康保険組合への多額の拠出 P2
- ・議員年金、議員の経費削減 P3
- ・市民の広場 P4

連日大阪市の職員の厚遇問題が紙面を賑わしています。それでは私たち和泉市はどのようになっているのでしょうか。互助会、健康保険組合、共済年金等について見てみましょう。

	掛け金 (職員)	事業主 (和泉市)	計	公費負 担率	一人あ たり年間公 費支出額
共済年金	752,608	1,272,685	2,025,293	62.8	801
健保	343,518	673,799	1,017,317	66.2	298
互助会	108,550	170,396	278,946	61.1	107
厚生会	0	10,276	10,276	100	7
計	1,204,676	2,127,156	3,331,832	63.8	1213

市の負担をまとめたのが上表で（H15年度、単位千円）総額21億強が職員の共済費に支出されており、公費の負担率は概ね60%強で職員の掛け金の約2倍を拠出しています。一人あたり年間公費支出額は120万円にも及んでいます。

## 職員の厚遇問題！ 大阪市だけでなく和泉市も

問題となっています大阪市は今回互助会の拠出を廃止するなど抜本的見直しを行い年間180億円にものぼる経費削減を行うことを明らかにしました。

和泉市においても市と職員の負担を1:1に改善できれば年間4.7億円もの支出の削減が可能となります。

財政再建が叫ばれている中この問題を避けては通れません。

個別に見てみましょう。

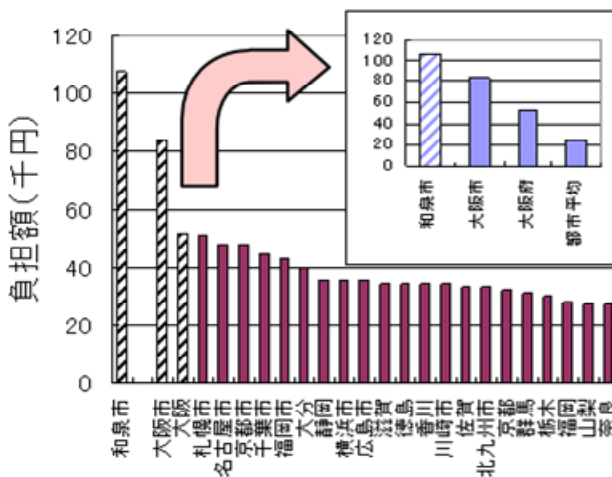
### 職員互助会への市の拠出問題

最近にわかに問題となっています大阪市の職員互助会への税金からの多額の投入は大阪市だけにとどまらず、わが和泉市も同様です。下のグラフは全国の都道府県と政令指定都市の年間一人当たり税金の投入額です。

全国の都道府県では大阪府が最も多く、政令指定都市では今問題となっています大阪市がトップです。

しかし和泉市はなんと大阪市をも上回る一人あたり

年間負担額(千円/人)



<一人当たり支出の多いベスト5>

#### 政令指定都市

大阪市	84
札幌市	51
名古屋市	48
京都市	48
千葉市	45
平均	42

#### 都道府県

大阪府	52
大分県	40
静岡県	36
滋賀県	34
徳島県	34
平均	20

年間10万円以上もの税金が投入されています。各都市の平均の4倍を超える金額となっています。浅野知事の宮城県は財政危機宣言を行い2001年に全廃しています。(下のグラフの右端です)

この負担を財源に退職者に隠れ退職金のような退会選別金を支給しています。平成15年度の実績では退会選別金は平均583万円で通常の退職金平均2,591万円に加えて支給されています。市民感覚から見ればなんと恵まれていることでしょう。

この退会選別金は吹田市の市民から違法として訴えられ、高裁判決では退職手当以外に高額な退会選別金を支給することは、職員厚生制度としては本来的なものではない。補助金は地方公務員法の趣旨にも反するなどとして、補助金を自治体に返還するよう同互助会に命じており、現在互助組合が最高裁に上告、裁判中です。

大阪市の退会選別金について大阪国税庁はこの給付は実質給与の一部であるとして課税の対象となるか調査を始めたとも新聞で見ました。

私は昨年6月議会でこの件について一般質問し改善を要請しました。これに対する市長の答弁は「確かに互助会問題につきましては、いろいろ御指摘いただいておりまして、そういう意味を含みまして、やはり社会経済情勢、時代の推移を見ながら徐々に改善してきておるとい

給付内容	金額	
退会選別金(平均)	583万円	
入院費補助金	2千円/日	
人間ドック補助金	利用者負担の75%	
休業補助金	給与月額80%	
傷害見舞金	60万円以内	
死亡弔慰金	50万円	
出産準備金	5万円	
結婚準備金	10万円	
入学祝い金	幼稚園	2万円
	小学校	3万円
	中学校	4万円
	高等学校	5万円
成年祝い金	6万円	
在会慰労金	10年	2万円
	20年	5万円
	30年	10万円
結婚記念祝い金	15年	3万円
	25年	5万円

うのが実態であります。」と歯切れの悪い答弁でした。大阪市などと異なり府内の地方自治体は連合して互助会を結成しており、自分の所だけ変えられない事を隠れ蓑にしてこれを改める事に消極的です。

これは後ほど述べます健康保険組合への負担の問題も同様です。

互助会の各種給付は左表の通りです。退会選別金を筆頭に極めて手厚い給付がなされています。

これらは自分たちの納付金だけで運営されていれば何も申すことはありませんが、ここに多額の税金が投入されており(負担割合は市が61%、本人が39%)市民感覚からとうてい理解できない給付は止めるべきです。子弟の入学祝い金や結婚記念祝い金などは民間では考えられない給付です。

### 健康保険組合への市の拠出問題

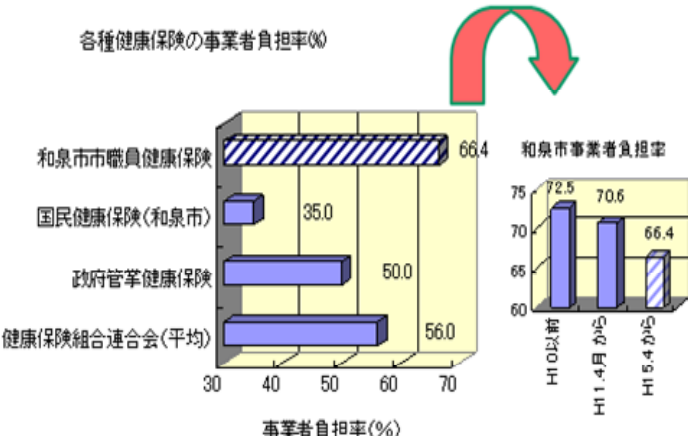
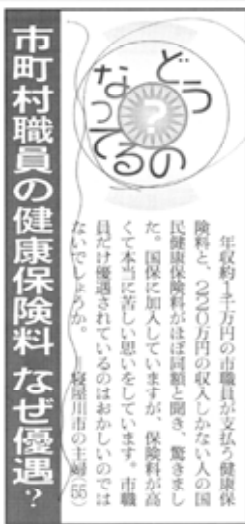
続いて健康保険組合への給付です。

下は朝日新聞に「市町村職員の健康保険料が何故優遇されるのか?」の投稿です。和泉市の場合を調べました。

事業者負担の割合をグラフにしたのが下の図です。徐々に削減しているものの市町村の事業者負担が極めて大きく優遇されている事がはっきりします。

本来地方公務員共済法では政府管掌健康保険と同様本人と事業者が折半することとなっていますが、昭和37年に「地方公務員等職員共済組合法」が施行されたときに「それ以前に健康保険を組織していた場合は従前のまま継続できる」という措置によりこのような給付が継続しています。

既に共済法施行後40年も経過しようとするときに、前時代の措置を継続するのは今日の行政改革が叫ばれているときに、何とも時代遅れとしか言いようがありません。ちなみに和泉市の市職員で年収1100万の保険料は年

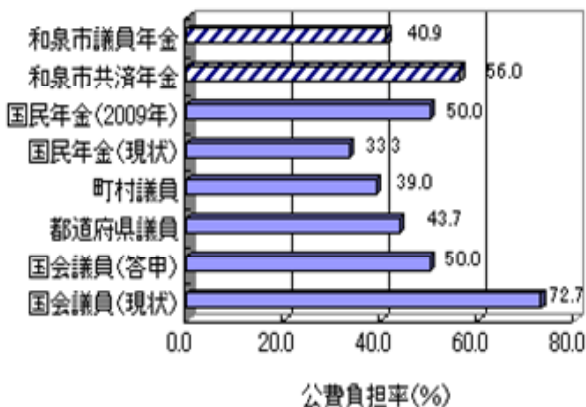


間20万円強と思われませんがこれに相当する国民健康保険1人当たり年間所得は230万円となります。格差の大きさに驚かされます。この負担比率を本来の50%に是正できれば和泉市では年間約1.7億円の負担が軽減されます。

### 議員年金問題

それでは議員年金はどうでしょうか。議員年金は国会議員の年金が優遇すぎるとして国民からの批判にさらされ、今回この見直しの答申が出ました。それによりますと掛け金の倍増、給付の大幅切り下げにより現状の公費負担率が72.7%から50%に大幅に低下することになります。

公費負担率



これに対して和泉市の議員年金の場合は15年度の改訂で負担率は40.9%と50%を大幅に割り込んでいます。国民年金の現状負担率33%に比べればまだ手厚いといえますが、国民年金についても50%迄引き上げられることが既に法律で決まっており、2009年度までに段階的に実施される見込みです。しかしながら議員年金は国民年金などに比べ以下の様な多くの優遇措置があり、その点から私は議員年金を廃止すべきと考えています。

	議員年金	国民年金
受給資格	12年以上	25年以上
他年金との併給	可(但し減額)	不可
受給資格が無いとき	約7割払い戻し	掛け捨て

### 十分なのか？議員の経費削減

昨年12月2日に行政側から財政健全化計画が議会に示されました。これに応える形で議員サイドからも何らかの形で経費削減をすることになりました。代表者会議に提案のあった案は議員定数削減、会派視察費削減、報酬削減等で、その中から会派視察費(1人12万円×26人=312万円)を削減することに決まりました。私は市民と痛みを分け合う事が必要との考えから報酬5%削減(年間936万円の削減)を主張しましたが、残念ながら会派視察費の削減に落ち着きました。私は前回の選挙で議員の報酬削減を公約しており、今回残念ながら報酬削減を実現できなかったため、私的な基金(仮称環境・子供・女性基金)を設立し、この基金に報酬の5%を積み立てることとしました。この基金から環境・子供・女性に相応しい活動に少しでも援助できたらと考えています。

### お願い。ホームレスの方に衣類提供を！

まだまだ寒い日が続きます。テントで暮らす人に暖かい衣類が必要となります。ご協力をお願いします。宜しければお家まで引き取りにお伺いします。  
Tel 0725-54-2626 小林迄ご連絡下さい。



ろうあ高齢者施設・ろう重複障害者通所施設の建設を！

チャリティーコンサートにご協力下さい

### お知らせ



2005年  
2月13日(日)  
16時開演  
in大阪城ホール

<チケット販売>

みとら店内で販売(和泉市役所入り口左の喫茶店)  
TEL 0725-44-5424

市民の広場

阪神淡路大震災に思う

私が懇意にさせていただいてます中川緑さんが、震災で亡くなられた息子さんへの思いを朝日新聞に投稿され、先日「声欄」に掲載されました。母親の無念の思いがにじみ出た文章に、震災は今も終わっていないと改めて身にしみました。ご本人の了解を頂き、再掲します。新聞では一部割愛されていましたが、以下が全文です。

散骨をしても認められぬ死  
無職中川緑  
(大阪府和泉市66歳)

短き日の暮れ方、思わず襟をかき合わせる季節がくると、あの日のことが体全体に押し寄せてくる。

今も私の気持ちは、震災一日後の1995年1月16日未明、息子が兵庫豊西宮市から無言の帰宅をした時のままである。雑踏の中で背の高い人が通りかかるとハッとして顔を見る。よく通るテノールの声を耳にすると思わず近づいていく。

神戸沖に散骨をした。その時手元に少し残しておいたお骨を、彼が少年時代

を過ごし、また成人した後に仕事や勉強のために暮らしたパリのセーヌ川にも先年散骨した。

懸命に何かをしていますが、息子がふつと「がんばらんじやないよ、ゆっくりやればいいんだよ」と声をかけてくれたことが浮かんでくる。

年賀状はあの年以來書いていない。「いつかお年賀を差し上げられるようになるまで許して下さい」と。

いまだに死を認められず、思いにふける。どこかできっと生きているのだからという望みは捨てられない。

冬ソナに見る若者が積もった雪の上を、大股で駆けて画面を横切るとき私は思わず体を乗り出すのだ。

昌子の日記

- 1/5 和泉中央駅会報配布
- 1/6 和泉中央駅会報配布
- 1/7 ハート会議、環境部会
- 1/8 S コープ大阪中期計画委員会
- 1/9 出初め式
- 1/10 成人式
- 1/11 和泉中央駅会報配布、堺九条の会小田実氏講演会
- 1/12 ちぎり絵新年会、市政相談会
- 1/13 北信太駅会報配布、子育てサロン、鶴山台南小学校へ
- 1/14 和泉中央駅会報配布、ピースウォーク実行委員会、加藤芳雄日本画展鑑賞

- 1/15 いずみ女性100人委員会、万葉講座新年会、「こころをどう育てるか」講座
- 1/16 地球温暖化防止活動推進員研修会
- 1/17 エルの会新年会
- 1/18 和泉府中駅会報配布、茨木市議選応援、震災対策技術展 in 神戸
- 1/19 EM だんご作り
- 1/20 和泉中央駅会報配布、ソロプチ会合、いきいきサロン、「高齢者虐待」学習会
- 1/21 東部小学校安全祈願祭、洋ランの会
- 1/22 短歌「TABII」講座
- 1/23 「ガイアシンフォニー5番」鑑賞
- 1/24 ゴミ減量等審議会
- 1/25 信太山駅会報配布
- 1/26 和泉中央駅会報配布、事務所運営委員会、子供・家庭サポーター会議、次世代育成市民懇談会
- 1/27 和泉府中駅会報配布、近畿市民派議員学習会、高齢者虐待学習会
- 1/28 光明池駅会報配布、からくりシアターづくり
- 1/29 「こころをどう育てるかNo2」講座
- 1/31 トレーディングゲーム見学(横山小学校)

<事務所行事> いずれも小林昌子事務所で  
連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626  
事務所 TEL 0725-53-4451  
(事務所 緑ヶ丘1-3-15)

万葉講座(場所 緑ヶ丘自治会館にて)  
・講師 大高勇さん(犬養万葉顕彰会会員)  
いづれも午後2時より 参加費1,000円(3回分)  
・32回 3/12(土) 万葉人は意外とグルメ?  
・33回 4/9(土) 万葉人の吉野思慕  
・34回 5/15(日) 万葉バスツアー(吉野川、清らかな河内を訪ねて)

ちぎり絵  
・講師 西原志満子さん  
・2/9(水)13:~16:  
・参加費 材料費実費

パソコン講座(参加費無料)  
・毎週 木、土曜日 14時から約2時間  
・パソコンが初めての方もどうぞ遠慮なく。  
初めてこられる方はご連絡下さい

市政相談会  
・第2、4水曜日 20:~21:30  
この時間帯で都合のよい時間にお越し下さい